

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
大溝	4月13日	04環境	ごみ	ごみの分類については、松山基準の分別方法になるのか。	町民課	現在の分別方法から変更はない。処理先が伊予地区清掃センター（伊予市三秋）から松山西クリーンセンターに変更になるだけである。
大溝	4月13日	04環境	ごみ	今後の伊予地区清掃センターへの粗大ごみ持込みについては、どのようになるのか。	町民課	伊予地区清掃センターへの粗大ごみ持込みはできなくなる。例えば、タンスなどは、ばらしてごみ袋に入れて可燃ごみにすれば受入可能であるが、タンスのまま出すなら、町の粗大ごみの申込みをすることになる。
大溝	4月13日	04環境	ごみ	伊予地区清掃センターへの剪定枝の持込みについては、今まではそのまま軽トラックに積んで持って行っても大丈夫だったが、地域で刈った草木の持込みは可能か。今後大きさを揃える必要があるか。	町民課	地域で刈った草木の持込みは可能である。剪定枝の大きさの制限については、伊予地区清掃センターへ確認しておく。 剪定枝の大きさを揃える必要がある。
大溝	4月13日	02道路・交通・建物	道路の舗装	道路の修繕は個人で直すべきなのか。	まちづくり課	地元区長から要望を出していただいて、現地精査の上、優先順位を付けて町が舗装補修を行う。
大溝	4月13日	08農業	農地転用	新築を予定しているのだが、国営事業が行われたら8年間は、転用できないのは本当か。	産業課	国営事業は農業ダムの改修など大規模な事業である。松前町の農地は受益地になっており、農業に供する事業を行うということで転用は難しい。建築予定の場所や時期など個別の案件のため、産業課農業振興係まで御相談ください。
大溝	4月13日	04環境	大谷川	大谷川の除草はいつするのか。田植えぐらいまでにはしてほしい。	まちづくり課	除草の時期については、愛媛県に確認する。 愛媛県に問い合わせたところ、除草の契約時期は5月末頃を予定しており、田植え時期までの草刈り実施は困難とのこと。
大溝	4月13日	03水道	水道料金	水道料金は、いつどれくらい上がるのか。	上下水道課	水道事業経営審議会を設置し、学識経験者や使用者の代表の方に御審議いただいております。料金の改定率や改定時期などについてまだ明確になっていない。方向性が示された段階で、住民に説明していく。
大溝	4月13日	03水道	水道検針員	水道検針員について、漏水のおそれがある場合は、使用者に適切に伝える様、ちゃんと指導してほしい。	上下水道課	漏水のおそれがある場合は、チラシを入れたり、本人にお伝えすることを徹底する。
永田	4月21日	03水道	水道料金	水道料金は、いつどれくらい上がるのか。	上下水道課	水道事業経営審議会を設置し、学識経験者や使用者の代表の方に御審議いただいております。料金の改定率や改定時期などについてまだ明確になっていない。方向性が示された段階で、住民に説明していく。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
永田	4月21日	12その他	少子化対策	松前町の人口25,000人を目標としているが、少子化対策の考えは。	総務課	松前町人口ビジョンで25,000人を目標としており、対策として町を活性化し移住を促進したい。リモートワークが普及している中で都市部からの移住の受皿として、リモートワークオフィスを作るなど検討している。愛媛県が、人口減少対策プログラムを作って、交付金制度を設けており、それを利用しながら、今後どのような形で少子化対策や人口減少対策を行うか検討していきたい。
永田	4月21日	03水道	地下水位	地下水位の最低ラインは、年々減少していないか。	上下水道課	令和4年は、例年より雨が少なかったため、それに伴い地下水位が下がっている。雨が深い場合は、例年どおりの水位である。
永田	4月21日	08農業	裸麦	裸麦が生産調整されているが、どのような方向性で進めるのか。	産業課	まだ数年は生産調整が続くと思われる。今後も動向を注視し、長期化となる場合は対応策を講じたい。
永田	4月21日	03水道	耐震管	耐震管の普及率は、どれくらいか。	上下水道課	松前町全体で、水道管の耐震化率は約25%であるため、残りの管の耐震化は今後の課題である。
永田	4月21日	12その他	下水道	永田地区の公共下水道の整備は、いつか。	上下水道課	永田地区の整備については、現在のところ未定である。
横田	5月17日	02道路・交通・建物	交通安全対策	横田橋で事故が多発している。死亡事故は起こっていないが、死亡事故が起こってからでは遅いので、事故抑止の対策をしてほしい。	まちづくり課	県道や町道に関して、交通事故の多い箇所は、運転者に分かるような注意喚起の路面表示の対策を講じている。警察にも確認していく。 伊予署交通課とまちづくり課が協議している。伊予署の対応方針として標識支柱へ反射テープの設置、取締りの強化を行うとのこと。
横田	5月17日	02道路・交通・建物	交通安全対策	横田橋の交通事故の危険個所に点滅信号設置をしてはどうか。	危機管理課	警察に対する要望については、毎年、地区要望を危機管理課で取りまとめて警察に報告しているため、要望していただくことは可能である。ただし、警察にも予算があるため、要望どおりにいかないこともある。
横田	5月17日	03水道	水道料金	水道料金の収支を保つための試算は終わっているのか。町民への説明時期はいつか。	上下水道課	水道事業経営審議会を設置し、学識経験者や使用者の代表の方に御審議いただいております。料金の改定率や改定時期などについてまだ明確になっていない。方向性が示された段階で、住民に説明していく。
横田	5月17日	03水道	西古泉水源地	西古泉水源地の使用量はどれくらいか。また、新しい浄水場の能力値はどれくらいか。今後の人口減少を加味して設計しているのか。	上下水道課	現在、西古泉水源地の給水量は5,000～5,500m ³ /日である。また、新しい浄水場の計画最大給水量は約7,000m ³ /日で、将来の人口推計や災害時の予備能力等を考慮した計画となっている。
横田	5月17日	04環境	大谷川	大谷川は、河床掘削をしていないので、下流に草が生えて、雨が深い日は、水位上昇の原因となっているので対処してほしい。また、土手の草刈りについては、地区や個人でしなければならないのか。	まちづくり課	愛媛県が管理している大谷川の河床掘削や草刈りなどへの対応については、予算的な面もあり、毎年維持管理ができないと聞いている。町としては、地区要望があるごとに愛媛県に伝えている。同様に要望する。 愛媛県に問い合わせたところ、令和5年度は、横田地区の蓼原池辺りから大溝地区までの草刈りを行うとのこと。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
横田	5月17日	08農業	農業後継者	荒廃した農地が増加している。後継者のいない地区の農業を守るにはどうすればよいか。人農地プランの横田地区の考えは。	産業課	人・農地プランは、それぞれの地域が主体となり、10年後の地域の農業をどの様にしていくかを話し合いで定めるものであった。この度の法改正で人・農地プランをより詳細に定める「地域計画」に移行することになった。今後は策定に向けて全体説明会を行い、その後、地域で話し合いを行っていただきますので積極的な取組をお願いします。
横田	5月17日	01防災	防災行政無線	横田の大谷川沿いの住宅では、防災行政無線が聞き取れない地区があるので、対応してほしい。大溝地区の防災行政無線の方が聞こえる。	危機管理課	スマートフォンなどに防災行政無線の内容をプッシュ型で配信できるシステムを構築しているので、利用いただきたい。 また、防災行政無線は、地区単位ではなく、町内全域の広範囲に聞こえるように設計している。全ての方に個別放送を万全に受信していただくのは難しいが、現状を調査し可能な限り対応していく。 防災行政無線設備のアンプ増設や出力拡大等についての対応を検討するが、設備改修には限界があるため、ソフト面での対応についても協力をいただきたい。
横田	5月17日	02道路・交通・建物	交通安全対策	JRの貨物基地ができたことにより、交通量が増加しているが、役場として把握しているか。危ない箇所については、警察から情報をもらい地図に落として広報してほしい。	危機管理課	現状では、軽微な交通事故を含めて、警察から連絡はない。今後、警察から情報もらえるか確認する。 伊予警察署から交通事故多発地点については、情報提供があるため、把握している。愛媛県警のホームページに、交通事故マップとして公開されていることから、同ホームページを確認していただきたい。
横田	5月17日	12その他	少子化対策	松前町の少子化対策は。	子育て支援課	愛媛県からの総合交付金に、少子化対策のメニューがあり、松前町として取り組めそうな実行力のある政策をピックアップして、6月補正予算として計上を考えている。県のメニューには、不妊治療の上乗せの助成事業、若年出産世帯を応援する事業などがあり、それを使って少子化対策を進めていく。
横田	5月17日	12その他	農地転用	横田は市街化調整区域が多く、宅地が少ないが、横田地区を活性化するために、横田駅周辺など農地を宅地に転用できるようにならないか。	産業課	市街化区域にできるかできないかは、広域的に都市計画を考えていく規制があり、市街化区域に宅地が残っているのであれば、市街化調整区域の線引きの見直しは、現実的に難しい。
横田	5月17日	01防災	防犯パトロール	年末の青色防犯パトロールは、コースが決められていて意味がない。自分の地域とかそれぞれの場所を回るのはどうか。	社会教育課	年末年始は、出発式があるためコースが決まっている。基本的に、青色防犯パトロールはボランティアのため、各個人で回ることができるように極力負担にならないようにしている。
横田	5月17日	04環境	猫の管理	野良猫対策で町民課にある「猫の管理について」のチラシを年2回でも地区回覧してほしい。	町民課	回覧するようにする。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
横田	5月17日	02道路・交通・建物	道路の舗装	生活で利用している未舗装の農業用道路があるが、舗装できないか。	まちづくり課	毎年、大字から道路舗装などの要望が数多く出されており、その現場を視察したうえで対応の可否について回答をしている。農道については、土地改良事業として、地元の一部費用負担が必要となる。
鶴吉	7月3日	01防災	水路	道後平野9号幹線水路の排水については「伊予市が3トン、松前町が2トンを受け持つ排水量の取り決め」があるにもかかわらず、上流の伊予市は多量の水を下に流している。大雨時、三軒屋水路は常に溢れそうで危険である。地域間の話し合いではまとまらない為、行政間で協議をし、適正な排水量で管理をするよう伊予市に言ってもらいたい。	まちづくり課	三軒屋水路は10数年前、JR車両基地関連事業として鶴吉地区と協議しながら水路改修を行った。以降、適正な管理の下被害や支障を来すこともなく、整備の効果があったと認識している。「上流のゲートの管理」については、機会を見て伊予市と協議をするが、施設の整備は完了し、効果が得られたことは御理解願いたい。 現地確認し、区長に報告する。
鶴吉	7月3日	02道路・交通・建物	道路の舗装	住宅を建築するためにセットバックしているが、セットバックしたところの舗装はしてくれるのか。	まちづくり課	町道の場合、セットバックで個人地を寄附していただければ、町管理として舗装する。ただし、農道であれば要件を確認する必要がある。まちづくり課管理係に問い合わせたい。
鶴吉	7月3日	02道路・交通・建物	道路の舗装	子供達が通学で使用していた認定外道路が通学路と認められたので、舗装してほしい。	まちづくり課	地元要望事業であり、通学路と認定されたのであれば舗装する。
鶴吉	7月3日	01防災	防災行政無線	鶴吉の防災無線が2箇所あるが、東の方の三軒屋地区が聞こえない。	危機管理課	現場確認をする。今後、個別受信できないか研究する。
鶴吉	7月3日	08農業	農業後継者	農業振興（担い手作り等）を積極的に行えるような確かな指導・支援をお願いしたい。	産業課	担い手がいないと、地域の中核の農業者に集積という形で農地の面積が増える。そこで、畦畔を除くことで、圃場整備と同様な効果があると考えており、畦畔を除く費用を町が全額補助する制度を考えている。
鶴吉	7月3日	07高齢者	老人クラブ	老人クラブの活動を自治会活動に組み入れることで、老人クラブがない地区が保育所活動に参加できるのではないか。	総務課	ほかの地区のこともあるので、意見として承る。
鶴吉	7月3日	09観光	JR北伊予駅	北伊予地域で協力して、JR北伊予駅を盛り上げるのはどうか。	町民課	ほかの地区と協力して盛り上げていただくことは、町としても賛成である。
神崎	7月6日	12その他	ホッケー公園	ホッケー公園の利用活用について教えてほしい。大きなイベントを開催しているのか。	社会教育課	コロナ禍でイベントができなかったところはある。毎年、男子ホッケー日本代表の強化合宿を誘致し、その中で、ホッケーをしている子供たちへの指導も行っている。また、令和3・4年度は中学女子日本代表選手選抜の選考会にも使用していただいている。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
神崎	7月6日	12その他	福德泉公園	福德泉公園の桜の木について、咲かない桜は樹木医による管理はしているのか。	まちづくり課	樹木医による管理は行っていない。
神崎	7月6日	12その他	公園整備	福德泉公園から下流に当たる神寄川沿いのところで、以前県と協議して公園整備の予定があったが、どうなっているか。	まちづくり課	神寄川は、二級河川で愛媛県が管理している。町としては、把握していないため、愛媛県に確認後、区長に回答する。 愛媛県に確認したところ、平成15年頃までは神寄川の改修工事を行っていたが、当該河川に絶滅危惧種である「アブラボテ」等の希少種の生息が確認されたことから、河川改修計画の見直しが必要となり、事業が休止している。
神崎	7月6日	12その他	自治会	自治会に入会しない住民の方に対して、行政として指導しないのか。	総務課	自治会運営については、地区で対応していただくようになる。町に相談があった場合は、指導ではなく入会を勧奨することとする。
神崎	7月6日	04環境	用水路	一企業によって、浄化槽処理の許容量を超えていると思われる処理水が道後用水路に流れているが、どうにか指導できないか。	町民課	愛媛県保健所と相談し対応を考える。 松前町では、以前から中予保健所や事業所のある伊予市とも連携し指導を行っている。 事業所側は、令和3年に排水処理施設を増設し、それ以後処理施設の負荷量を削減するために、製造品目の一部変更・作業工程の変更を行い、排水処理施設や排出水のチェックをしている。 行政側（松前町、中予保健所、伊予市）はローテーションで毎週、排水処理施設や周辺水路のチェックをしている。
東古泉	7月7日	01防災	個別避難計画	個別避難計画の現在の取組状況について教えてほしい。	福祉課	あまり進んでいないのが現状である。作成主体は町であるが、避難する方の実情などを知っている地域の協力が必要と考えている。 令和5年11月以降、避難支援関係者との協議や個別避難計画作成手順の説明会の開催を開催し、各行政区内の個別避難計画作成の促進を図る。
東古泉	7月7日	06学校	中学校の部活動	北伊予中学校の文科系部活動を増やすことはできないか。	学校教育課	現在、中学校の部活動を地域に移管し、子供たちの選択肢を増やすよう地域での受け皿を作るように考えており、文化部についても地域で指導してもらえる方がいれば体制を作っていきたい。
東古泉	7月7日	04環境	補助金	生ごみ処理機の手続を簡素化し、補助額を増やしてはどうか。	町民課	補助金は、金額の多寡にかかわらず、一律の手続となっているが、今後検討する。補助額については、実績に応じて今後検討していく。
東古泉	7月7日	12その他	移住政策	移住を積極的に呼び掛けているか。	総務課	県外で移住フェアなどで呼び掛けているが、移住の実績は上がっていない。
東古泉	7月7日	03水道	水道料金	松前町の水道料金は、県内で現状どれくらい安いのか。	上下水道課	家庭用1ヶ月20m ³ 当たりの料金では、県内で一番安い。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
東古泉	7月7日	03水道	西古泉水源地	西古泉水源地は、どうなるのか。	上下水道課	浄水場の整備に合わせて、既設の西古泉水源地を改修する。
東古泉	7月7日	12その他	下水道	公共下水道の予定は。	上下水道課	松前町で一番人口が多い松前校区で整備を進めており、約8割が整備を終えている。残りの未整備区域を優先的に整備していき、それ以外の区域については、未整備区域の整備が終わった時点で、財政状況を踏まえ検討していく。
東古泉	7月7日	02道路・交通・建物	長尾谷川	長尾谷川の管理はどこか。東古泉地区の川沿い道路で草が繁茂しており、通行に支障を来しているが、除草はいつするのか。	まちづくり課	二級河川の管理は愛媛県である。ただし、河川の占用許可をいただき町道として使用している道路は、町が「路肩1m」を除草している。所管のまちづくり課に確認し、実施予定時期を区長に連絡する。 愛媛県に確認したところ、長尾谷川、東古泉地区の第1回目の除草は、8月上旬の見込みである。
東古泉	7月7日	12その他	財政状況	松前町の財政状況について、健全なのか。	財政課	健全である。
東古泉	7月7日	10広報活動	L I N E	松前町では、公式ラインのアカウントを作成しないのか。	総務課	現在準備している。
中川原	7月8日	03水道	水道普及率	松前町の水道普及率はどれくらいか。普及率が100%になれば収入があがるのでは。	上下水道課	松前町の水道普及率は、約98%で、残りの2%は井戸（地下水）を使用されているが、水道の普及については、今後の課題と考えている。
中川原	7月10日	05子育て	待機児童	松前町の待機児童はいるのか。	子育て支援課	4月1日時点で待機児童は、「0」である。
中川原	7月10日	06学校	施設改修	北伊予小学校の屋外トイレ改修や北伊予中学校の武道館の雨漏り修繕をお願いしたい。	学校教育課	北伊予小学校の屋外トイレは、今年度完成予定である。北伊予中学校の武道館の雨漏りについては、学校に確認し対応をしていきたい。
中川原	7月10日	06学校	施設改修	北伊予小学校の屋外トイレは、現在使用禁止中か。	学校教育課	学校と連携しながら体育館のトイレを使用するなど学校と連携して対応している。
中川原	7月10日	03水道	水道料金	収益的支出の内訳は何か。	上下水道課	主な支出の年間内訳は、施設の運転管理業務委託料約5千万円、電気代約4千万円、管路の修繕費用約2千万円、減価償却費約2億円、職員の人件費約3千万円である。
中川原	7月10日	03水道	水道料金	水道料金の値上げ時期は、令和8年度なのか。	上下水道課	値上げ時期はまだ未定だが、令和7年度末に浄水場の完成を目指しており、令和8年度から設備稼働に伴い、運転経費や減価償却費が必要となってくるため完成より前には値上げを考えている。

令和5年実施 町政懇談会の記録（北伊予校区）

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課等	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
中川原	7月10日	12その他	物価高騰対策	物価高騰対策で低所得者のみ優遇されているが、一般所得者も何か対策してほしい。	産業課	国が物価高騰対策で交付金の用途を指定してくるため、低所得者にしか使えない。国の交付金がなければ、町単独で一般所得者向けの対策をするのは難しい。
中川原	7月10日	12その他	移住政策	人口減少による収入減に対して、ほかの市町からの移住による人口を増やして、税収を増やすなど町としての考えはあるか。	総務課	直接的な取組として、リモートワークで地方移住する人を誘致する政策を検討している。また、間接的取組として、義農大賞など松前町のイメージアップを図り、松前町の魅力を高めることをしている。魅力がある町が移住促進につながると考えている。
中川原	7月10日	01防災	防災行政無線	防災行政無線を利用して、夕方定期的にチャイム放送を流して、子供の帰宅を促してはどうか。	危機管理課	チャイム放送を鳴らしたほうがよいという反面、それに対して反発もあり採用していない。今後、チャイム放送を鳴らしたほうがよいという声がほかの地域からも上がってくれば検討する。
中川原	7月10日	12その他	健康診断	公民館の横の駐車場を利用して、健診会場にならないか。また、一回り小さい健診車はないのか。	健康課	公民館に来るまでの道が狭く、健診バスが入らないので健診会場としては難しいと以前回答しているが、再確認する。また、一回り小さい健診車があるか確認する。 総合健診で使用する検診車両は、検診のデジタル化に伴い全て大型のものになっており、中川原公民館に向かう道路の道幅では通行することができない。 現状では、検診車両が敷地内に入れないため、物理的に総合健診を実施することができない。